

2025年12月期 第3四半期 決算補足説明資料

2025年11月12日
株式会社ズーム

売上は前年水準まで回復。一方、低採算品の構成比増加、および相互関税の影響により、営業利益は減少

売上高

12,092百万円

(前年同期比△29百万円)

- ・ 北米市場では関税引き上げの影響による需要低迷が継続
- ・ 景気不透明感が強まるBRICS等の新興国市場での需要が減少
- ・ 欧州の販売代理店事業は好調に推移

営業利益

△281百万円

(前年同期比△184百万円)

- ・ 低採算の他社ブランドの売上比率の増加(+5%)の影響により減少
- ・ 相互関税の影響により減少
- ・ 営業損失は前年同期比で増加するも、販管費抑制により損失幅は想定内

通期の見通し

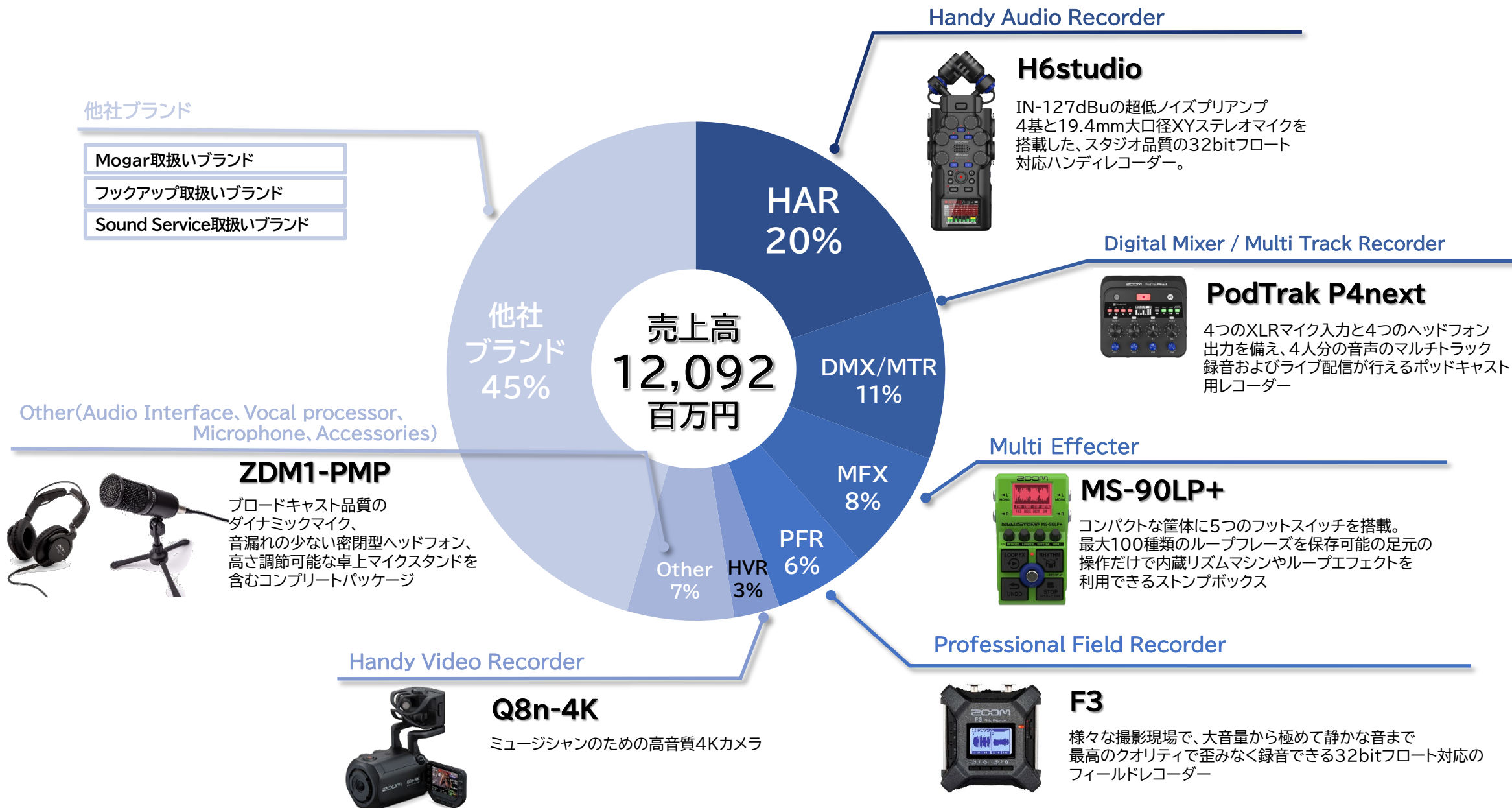
- ・ 2025年8月13日公表の業績予想に変更なし
- ・ 配当は維持
- ・ 来期以降の収益性向上に向けたリストラクチャリングを実施中、関連費用を今期の特別損失として計上

I. 2025年12月期 第3四半期決算

2025年12月期 第3四半期 連結損益計算書(要約)

(百万円)

	2024.12期 3Q実績	2025.12期 3Q実績	増減額	摘要
売上高	12,121	12,092	△29	・北米市場では関税引き上げの影響による需要低迷が継続 ・為替影響を除外した増減額は+12百万円
売上総利益 (売上総利益率)	4,677 (38.6%)	4,440 (36.7%)	△237	・低採算品の構成比増加、および相互関税の影響により減少 ・為替影響を除外した増減額は△226百万円
営業利益 (売上高営業利益率)	△97 (△0.8%)	△281 (△2.3%)	△184	・営業利益の増減分析(P7)を参照 ・為替影響を除外した増減額は△178百万円
経常利益 (売上高経常利益率)	△141 (△1.2%)	△386 (△3.2%)	△245	・為替差損が前期比で47百万円増加
親会社株主に帰属する四半期純利益 (売上高純利益率)	△464 (△3.8%)	△686 (△5.7%)	△221	・連結子会社Sound Service社の好調等により法人税等を164百万円を計上 ・持分51%連結子会社の利益の49%分を、非支配株主持分へ104百万円振替え
EBITDA	507	342	△165	・EBITDA=営業利益+※減価償却費 ※のれん償却費350百万円(前年352百万円)を含む
研究開発費 為替差損益	725 △39	795 △86	70 △47	
平均為替レート(円/米ドル)	151.2円	148.2円	△3.0円	



新製品は堅調に推移する一方、新製品投入のないカテゴリーは苦戦

(百万円)

	2024.12期 3Q実績	2025.12期 3Q実績	前年比 (為替影響除外)	摘要
ハンディオーディオレコーダー (HAR)	2,592	2,419	△6.7% (△6.3%)	・前年のEssentialシリーズ3機種同時市場投入の反動減 ・Studioシリーズ投入により前年からの下落幅は縮小
デジタルミキサー／マルチトラックレコーダー (DMX/MTR)	1,295	1,294	△0.0% (+0.5%)	
マルチエフェクター (MFX)	1,119	963	△13.9% (△13.3%)	・日本市場は好調、市況感が悪化している海外市場で販売が減少
プロフェッショナルフィールドレコーダー (PFR)	991	764	△22.9% (△22.7%)	・2023年以降、新製品リリースが無いことに伴い減少
ハンディビデオレコーダー (HVR)	408	310	△23.9% (△23.6%)	・2022年以降、新製品リリースが無いことに伴い減少
その他	937	861	△8.1% (△7.9%)	
Mogar取扱いブランド	880	867	△1.5% (△1.4%)	
フックアップ取扱いブランド	1,187	1,155	△2.8%	
Sound Service取扱いブランド	2,708	3,454	+27.6% (+28.1%)	・Nord KeyboardsやLTDの好調およびSCV社から引き継いだブランドの上乗せにより増加
合計	12,121	12,092	△0.2% (+0.1%)	

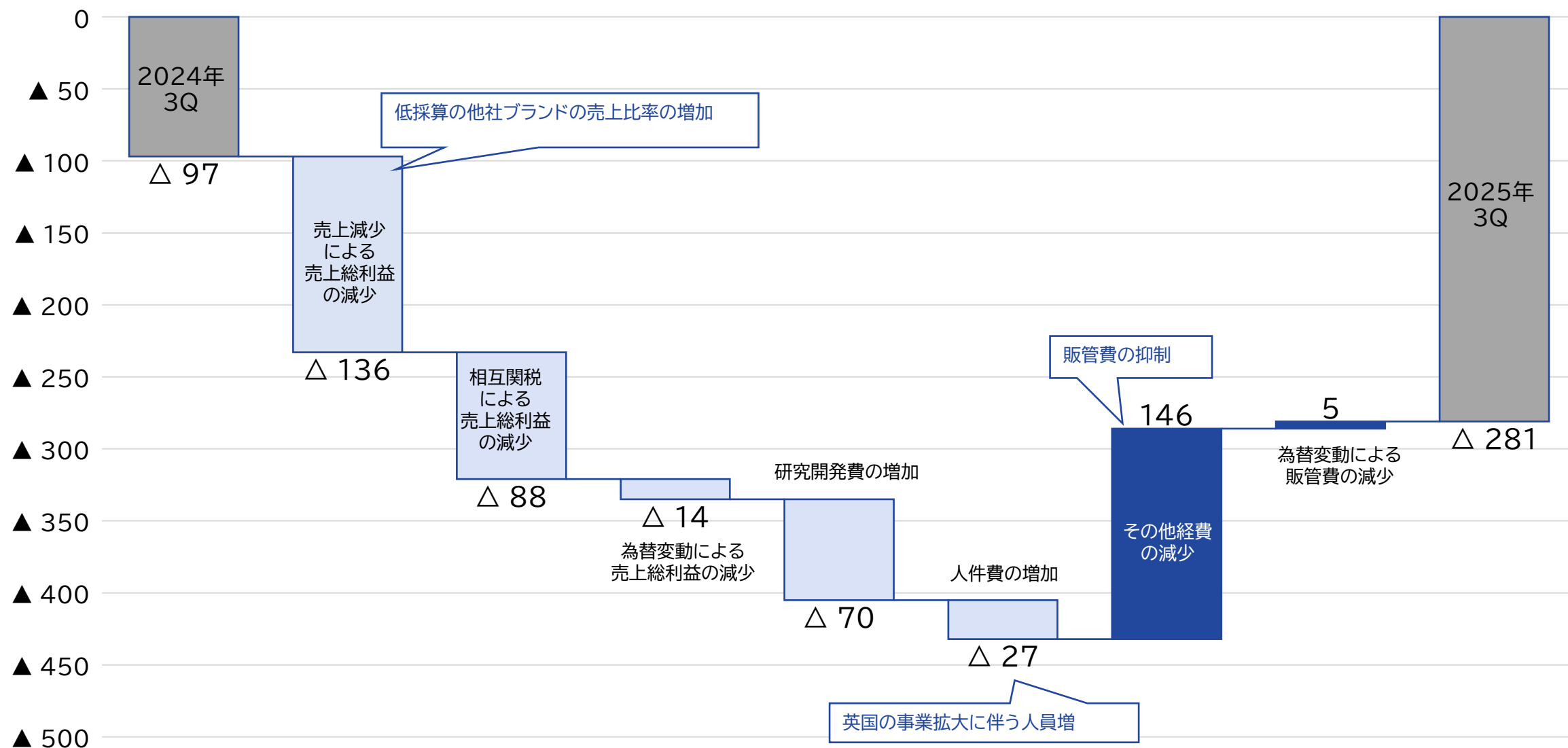
北米は依然厳しい環境が継続、中央ヨーロッパは販売代理店事業が堅調に推移

(百万円)

	2024.12期 3Q実績	2025.12期 3Q実績	前年比 (為替影響除外)	摘要
中央ヨーロッパ ※1	4,622	5,179	+12.1% (+11.7%)	・前年に商圏を引き継いだSCV社の取り扱いブランドの売上が上乗せされ増加
北 米	2,670	2,342	△12.3% (△10.3%)	・関税引き上げの影響による需要低迷が継続
日 本	2,053	2,052	△0.0%	
南ヨーロッパ ※2	1,743	1,756	+0.8% (△0.1%)	
その他	1,032	762	△26.1% (△24.5%)	・景気不透明感が強まるBRICS等の新興国市場での需要が減少
合計	12,121	12,092	△0.2% (△0.1%)	

※1. 中央ヨーロッパは、ドイツ、イギリス、ベネルクス3国、オーストリア、ポーランド、チェコ、スロバキア、バルト3国等を含む地域
※2. 南ヨーロッパは、イタリア、フランス、スペイン、ポルトガルを含む地域

2025年12月期 第3四半期 営業利益の増減分析



Ⅱ. 2025年12月期 業績予想

年末商戦での売上増を見込み、2025年8月13日公表の業績予想は据え置き

(百万円)	24.12期	25.12期		
	実績	予想	増減額	増減率
売上高	18,072	17,800	△272	-1.5%
営業利益	531	500	△31	-5.9%
経常利益	554	360	△194	-35.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	40	△220	△260	—
EBITDA	1,338	1,289	△49	-3.7%

一株当たり当期純利益	9.41円	△50.77円	△60.17円	—
一株配当	31円	32円	—	—
配当性向	329.5%	—	—	—
為替レート(円／米ドル)	151.5円	145.7円	—	—

IV. 參考資料

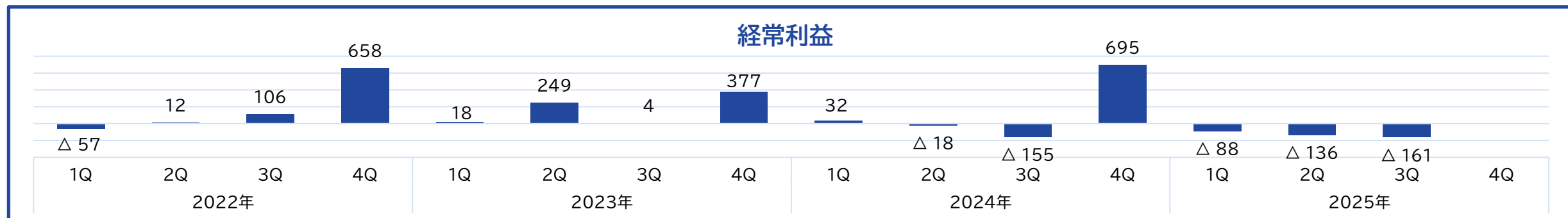
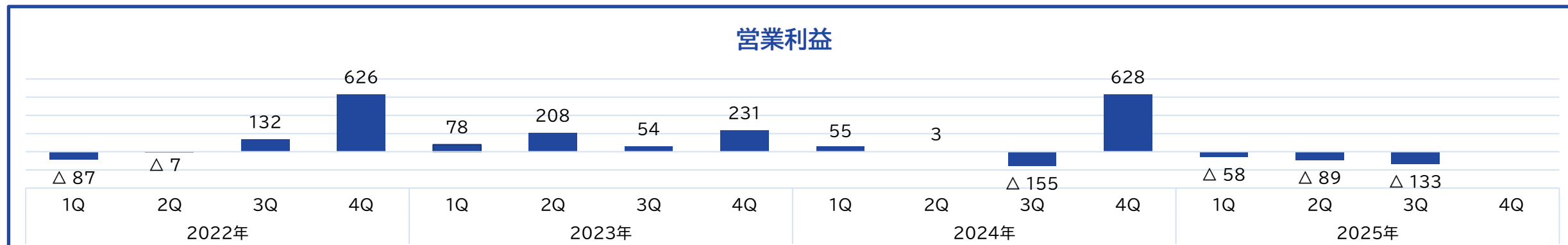
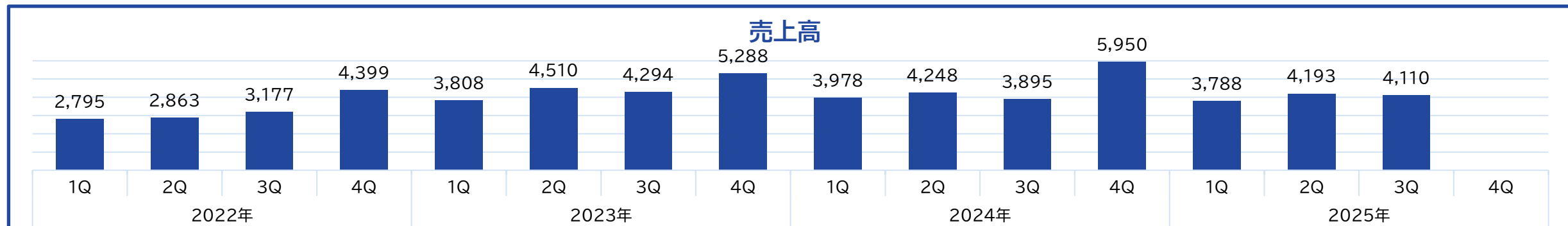
(百万円)

※末日レート 24.12期末:1\$=158.2円、25年12期3Q末:1\$=148.8円

	24.12期末	25.12期 3Q末	増減額	主な増減要因
流動資産	14,965	14,140	△824	
現預金	3,315	3,115	△200	
受取手形及び売掛金	2,538	1,765	△773	売上減少:前期4Qは5,950百万円、当期3Qは4,110百万円
商品及び製品	7,348	7,551	202	
原材料及び貯蔵品	901	1,009	107	
固定資産	5,122	5,060	△61	
有形固定資産	1,451	1,539	88	
無形固定資産	3,054	2,746	△307	償却及び為替変動により、のれんが309百万円減少
投資その他の資産	616	774	157	
資産合計	20,087	19,201	△886	
流動負債	7,760	7,900	△139	
買掛金	1,569	1,307	△261	前期末は年末商戦に向けた在庫の積み上げによる仕入債務が増加
短期借入金	4,129	4,759	629	運転資金の借入
固定負債	3,705	3,350	△354	長期借入金が358百万円減少
負債合計	11,466	11,251	△214	
資本金	212	212	0	
純資産合計	8,621	7,950	△671	親会社株主に帰属する四半期純損失686百万円を計上
負債純資産合計	20,087	19,201	△886	

2025年12月期 第3四半期 過去3年間の四半期業績推移

(百万円)



(ご注意)本資料の将来の見通しに関する記述については、当社が現在入手可能な情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいて作成しており、潜在的なリスクや不確実性が内在しております。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります